

第8回 J A C S Japan
Architectural
Consortium of
Students 全日本学生建築コンソーシアム

住宅設計コンペ 2014

residential design competition

応募要項

※この応募要項に記載の事項に関して、変更等が発生した場合はHP上にて掲載いたします。

大きな土地の1人暮らしの家

出題主旨

2010年の国勢調査によれば、東京23区では、夫婦と子供が一人か二人の世帯が5軒に1軒。一方、「一人暮らし」が2軒に1軒、世帯の半分が「一人暮らし」なのでした。こうなるともはや、「家庭」と言っても千差万別で、ひとつのイメージだけで語ることはできません。

にもかかわらず、今でも、多くの住宅が、お父さんがいて、お母さんがいて、子供がいて、という「家庭像」をもとにつくられています。これは、かなり変な事態ではないでしょうか。

そこで、今年の課題は、「大きな土地の一人暮らしの住宅」。

敷地は、都心からほど近く、駅からも近い、しかも200坪近い大きな土地です。実に恵まれた「一人暮らし」です。そこに「世帯」としては一人の「住宅」を構想してください。

さて、それは一人が「専有」する家なののでしょうか？いつも一人しかいない家なののでしょうか？

この一人で住むには大きすぎる土地を、どのように楽しく利用できるか、様々なアイデアが集まることを期待しています。(青木)

出題主旨の補足

近年はどうも、人には二度の「一人暮らし」があるようです。二十歳前後の、親から独立する頃と、定年後のさまざまな事情による老後の「一人暮らし」と。

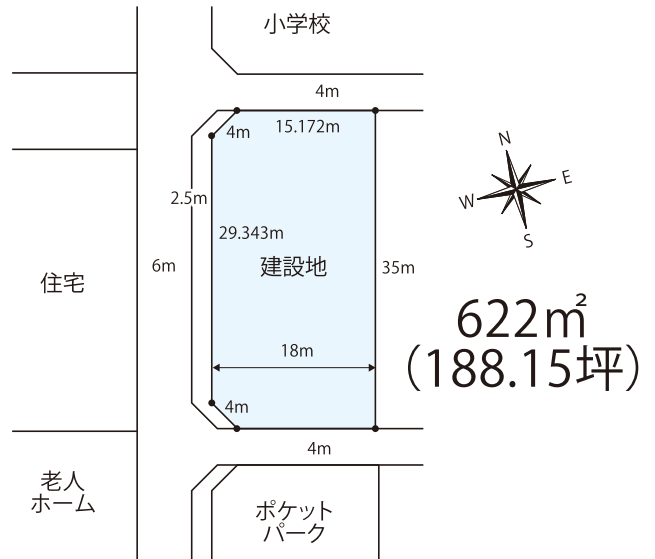
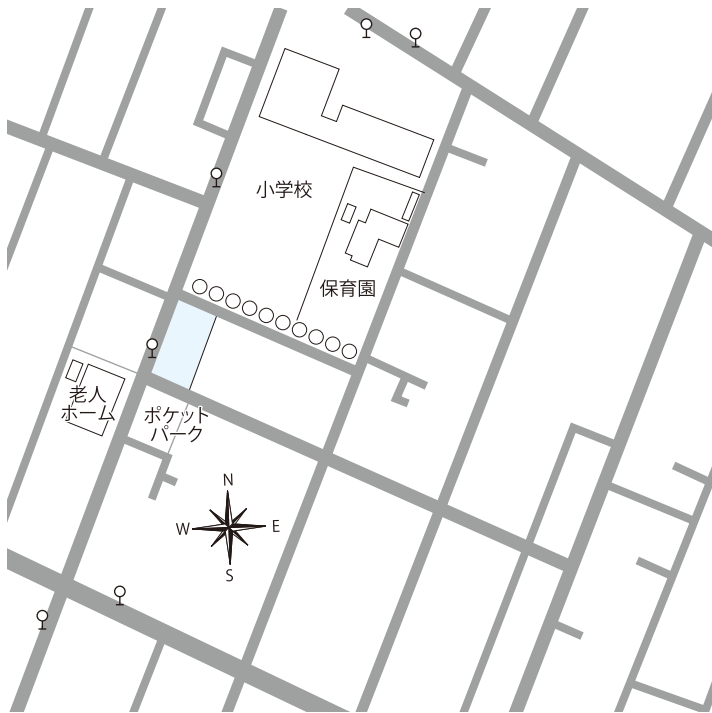
若いころの「一人暮らし」は「ワンルームマンション」や「シェアハウス」などといって、積極的にそのあり方が模索されていますが、このコンペでは、老後の、まだあまり良い話題にはのぼらない、どちらかというと「孤独死」などの負のイメージの「一人暮らし」に対して明るい新しい提案を求めるものです。事実、「元気老人」が明るく活動の場を求めようとする傾向は増えています。その老人に提案して欲しいのです。

200坪などという大きな敷地は地方に行くくと珍しくありませんが、実は大都市にもまだ沢山残っています。しかし相続税の関係でやがては細分化せざるを得ないでしょう。このコンペではそこまで踏み込まないで、「一人暮らし」の老人の最後の夢が描ければ、実はnLDKの住居タイプが崩壊していくなか、これからの住まいの地平が見えてくるのではないかと期待します。(補足説明・吉田)



第8回 JACS 全日本学生建築コンソーシアム 住宅設計コンペ 2014

敷地概要



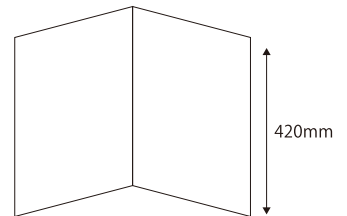
新宿からJRで十数分の駅から数分の住宅街

- 用途地域 / 第一種住居専用地域
- 建蔽率(角地緩和含む) / 60% ■容積率 / 80%
- 壁面後退 隣地から1.5m

応募資格 ○平成26年4月1日現在在学中の学生(大学・専門学校・短大・大学院他)

1次応募規定 用紙: A2サイズ1枚
表面(1面)のみ使用。

横使いとし、これを図のように二つ折りして、折り目に図がかからないようにすること。
平面図は北方向を上。(方角の傾きは考慮しない)
図面の位置、レイアウトは自由。
ケント紙程度の紙でパネル化は不可。
二つ折りにして、丸めしないで提出して下さい。



図面: 平面図: 各階 1/100、1階平面図は配置図兼ねる
立面図: 3面以上 1/200
断面図: 自由(必要な場合のみ2面以内)
パース: 1面(模型写真も可)

図面の中にはタイトルまたはキャッチコピー程度のみ記入し、文章は書かない。
部屋名や建物名は自由。分かり難くなければ図面が重なることは厭わない。

設計主旨: A4用紙1枚(表のみ1面)に400文字以内。
及び計画の説明 図を描くことは自由

2次応募規定 (1次合格者のみ) 模型: A2サイズの重くない台(木製パネルなど)に1/100の模型を作ること。
高さは25cm以内。材質は自由だが、全体重量が2kgを超えないこと。

提出先

- | | |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1次 | 書類郵送先: JACS新潟事務局 〒950-0148 新潟県新潟市江南区東早通1-1-40 (㈱ステーツ内)「2014設計コンペ係」宛 tel.025-257-1116 |
| | 書類データ送信先: compe@states.co.jp
郵送書類をデータ化(pdf, もしくはjpeg:200dpi以上)し、フォルダにまとめて圧縮して送信 |
| 2次 | 模型郵送先: JACS新潟事務局 〒950-0148 新潟県新潟市江南区東早通1-1-40 (㈱ステーツ内)「2014設計コンペ係」宛 tel.025-257-1116 |

第8回 JACS 全日本学生建築コンソーシアム
住宅設計コンペ 2014



審査員：吉田 研介 / 青木 淳 / 大西 麻貴

Kensuke Yoshida
吉田研介建築設計室

Jun Aoki
青木淳建築計画事務所

Maki Onishi
o+h

エントリー締切	2014年07月31日(木) ホームページのみ PM5:00まで
1次応募締切	2014年08月04日(月) 必着
1次審査・発表	2014年08月11日(月) 予定 非公開 1次審査合格者にメールで通知。後日ホームページ上にて発表。 2次審査の準備をお願いいたします。
2次応募締切	2014年10月07日(火) 必着 PM5:00まで
2次審査・講評会	2014年10月13日(月) 会場：オゾン(新宿パークタワー) 後日ホームページ上にて発表。

- 最優秀賞(2点) …………… 賞金 50万円
- 優秀賞(3点) …………… 賞金 10万円
- 佳作(25点) …………… 賞金 2万円
(ただし模型提出者に限る)

注意事項

- ・他者の著作権に触れる画像、文書などの使用は認めません。
 - ・雑誌、書籍、ホームページからの無断借用も認めません。
 - ・2次審査提出模型のみ、ご希望される方には返却を行います。
- その他の提出品は一切返却いたしません、必要な場合はあらかじめ各自で複写しておいてください。
- ・本コンペの応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、入賞作品及び入選作品の発表に関する権利は主催者が保有します。
 - ・入賞後の応募者による応募内容の変更は認めません。
 - ・入選入賞後に、著作権侵害などの疑義が発覚した場合、これを取り消します。
 - ・応募作品にて著作権侵害などが発覚した場合、全ての責任は応募者が負うものとなります。
 - ・審査の結果については、何人も異議の申し立てをすることは出来ません。

※応募に際して主催者側が取得した個人情報並びに提出物は、当コンペのみに使用されるものであり、その目的の範囲を超えて個人情報を利用する場合、事前に応募者にその目的を通知し、承諾を受けて行うものとする。

事務局

全日本学生建築コンソーシアム

〒950-0148 新潟県新潟市江南区東早通1-1-40 (株式会社ステーツ内)

mail to info@jacs.cc

担当：山本(ヤマモト)、深澤(フカサワ)

